



聖和園便り

# なでしこ



## 目次

あいさつ .....	2
部署紹介 .....	3~5
感染対策 .....	6~7
苦情の公表 .....	8
収支決算報告 .....	9
夏祭り、習字、月参り .....	10~11
新人紹介、テイ行事、感謝の広場 ..	12

## No.45

令和2年10月1日発行

### 発行所

社会福祉法人 豊福井県済生会 聖和園  
 福井県大野市歳生158字35番地  
 電話 0779-66-3307  
 発行責任者 追別 小夜子



ホームページ <http://www.saiseikai-seiwaen.jp/>



社会福祉法人 恩賜 福井県済生会聖和園

園長 追別 小夜子

中国武漢で発症した新型コロナウイルスは、瞬く間に全世界を駆け巡り、非常に大変な事態を招きました。それにより私たちの暮らしは一転し、目にみえないウイルスから身を守る、感染症を拡大させない、新様式を取り入れた生活が始まりました。

抵抗力が弱い特養利用者様においては、外部との接触を極力避けた方法での外出、面会となりました。そんな環境の中でも一顔を见たいと多数の家族様がいらつしやり、アクリル板越しに手を合わせたり、身振り手振りを交えながらお話す姿はとても微笑ましく、家族の絆の深さを感じます。

在宅サービスにおいては、利用者・家族様にご協力をいただき、サービス利用前の健康チェック、手指消毒、マスク着用を徹底し、

3密にならない環境でサービスを提供させていただいています。また、シルバー会員の皆様は、職員と同様感染予防に努めてくださり、真夏の暑い時さえマスクを外すことなく汗だくになって業務にあたってくれています。職員は、家族様と自由に会うこともできない利用者様の心の痛みを分かち合おうと、県外への帰省や外出を控え、感染拡大予防に努めています。

こうした聖和園にかかわるすべての方々のおかげで、滞りなくサービスが提供できること、心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルスは私たちに「普通の暮らし」のありがたさや、まわりへの感謝の念「おかげさま」を覚えてくれたように思います。



人材開発課

山口 浩主

今年度、聖和園の未来を考えていく部門として新設された人材開発課の山口です。

人材開発課の役割は、聖和園が温かみのある地域に根ざした施設となるために、職員のスキルアップ、仕事に対しての意欲や質の向上を図る仕組みを作ることです。

現在日本は、高齢化が加速し、それに伴う労働人口の減少、認知症高齢者の増加等、いわゆる2025年問題がもう現実になるうとされています。

今後、利用者様の満足のいくケアを提供するためには、従来よりも園で働く全ての職員が法人の理念・基本方針・ポリシーをしっかりと把握し、目標に向かって成長していく仕組みが必要となってきます。

人材育成の仕組みを確立できるように、全職員で考えていき、聖和園に関わるすべての人たちが幸せになれるよう日々全力で取り組んでいきたいと思っています。

# 部署紹介

介護課



## 東グループ

現在、コロナ禍の中、大きな行事も行えず、生活様式も一変してしまいました。私たちが職員は、月の部署会議にて日々、利用者様に安心・安全でその人らしい生活をして頂けるよう勉強会を実施し、提供させて頂いております。

今後も、良質なケアが継続できるように努めてまいりますので宜しくお願い致します。



## 南グループ南A棟



私たちのグループでは、利用者様、職員の間にも負担のないケアを目指して、福祉用具を活用し安心・安全な介護に日々取り組んでいます。

また、コロナ禍の中、大きな行事はできませんが、どの利用者様も行事に参加できるように、少人数ずつのグループに分かれ、月に一度行事を実施し、少しでも楽しんでもらえるよう取り組んでいます。

## 南グループ南B棟

私たち南Bグループは、利用者様が日々穏やかに安心して過ごせるよう、お一人おひとりの気持ちに笑顔で寄り添う介護を心がけています。また、行事・レクリエーションや毎日の生活動作を通して体力増進・認知症の進行予防に努めています。



## ショートグループ

ユニットの顔は、会津から遠くこの国の炊ける匂いと職員がつくる笑顔のいい匂いで、目覚めます。職員一同、ご利用をお待ちしております。



## 看護課



私たちは介護職と密に連携を取り、日々の看護・介護力の向上に取り組みすることで、ご利用するすべての方が健康で穏やかな生活を送っていただける様に支援していきます。

## 生活支援グループ

このグループは生活相談員、施設ケアマネジャー、機能訓練指導員と複数の専門職で構成されています。それぞれの専門職の持ち味を活かし、利用者を家族様をサポートしていきます。



## 総務課

より良い介護サービスを提供できるような企画や、地域のみなさまにも信頼していただける施設になるような取り組みの実現などを目指しています。



## 栄養管理課



今年度の目標は「安心・安全で利用者様に届はれる食事の提供」です。調理員各々の経験等を生かして新メニューを取り入れたり、調理方法・調理工程など、工夫を凝らし日々利用者様の満足度向上を目指しています。

## 居宅介護 支援センター

私達は、利用者様の尊厳を保持し、本人がもっている能力を活かしながら安心して自分らしく自宅で生活が送れるよう日々活動しています。また、利用者様や家族様の声を関係機関と連携を図りながら、少しでも快適な生活環境が整えられるよう支援させていただきます。



## デイサービスグループ



今年度の目標は「1(ONE)チーム」利用者様、家族様に寄り添いながら、利用者様一人一人に合った「自立支援」、「在宅生活の継続」のために、利用者様がイキイキとデイサービスに通い過ごしたいと思える事業所を目指しています。心をこめて、職員一丸となりサービスを提供させていただきます!!

## わらびようデイサービス グループ



「わらびようを伝え、ともに歩む」という目標を掲げ、日々のケアに当たっています。ひとつひとつはたとえ小さくても、それいらないケアのかけらを、皆で積み重ねて、さながら笑顔が輝かしい色に染まっていこうように種やかな時間を過ごして頂きたい。そんな思いを込めた、まごころのケアの体面を、私たちが目指していきます。

## 在宅介護 支援センター

「住み慣れた地域で心身共に快適な生活が送れるよう支援をしていく。」

大野市地域包括支援センターの協力機関として、藍和園は上庄・尚徳中学校区在宅での要援度調査等と、その家族などの福祉向上を図る等、地域住民への身近な場所での介護に関する総合的な相談や、高齢者や家族に対し保健、医療福祉サービス等の提供、家族介護支援、介護予防助成策を行い、総合相談窓口としての重要な役割を担っています。在宅でお困りのことがありましたら在宅介護支援センター（藍和園まで）お気軽にどうぞ。



## 訪問介護 グループ



住み慣れた家で生活を続けたい。続けさせたいという利用者様や家族様の気持ちに添えるために、専門的知識と技術を提供しています。利用者様の日常生活を支え、また家族様の介護負担軽減できるように少しでもお役に立てればと思います。



# ご面会にこいこ



聖和園では、新型コロナウイルス感染拡大にともない、感染対策としてご面会を下記の2パターンにてお願いしております。(どちらも事前予約制です。)

## ① アクリル板越しのご面会

当施設玄関ロビーに「面会スペース」を設けました。

利用者様と家族様の間に透明アクリル板を設置しており、アクリル板を挟んでのご面会となります。

※お一家族様10分程度でお願いします。

アクリル板越しのご面会を希望される方は、前日17時までにご連絡ください。



ご家族様との久しぶりの対面に、利用者様もとても嬉しそうにされていました。



面会スペース

受付時間	予約受付電話番号
10:30~12:00 / 14:00~16:00	0779-66-3307

## ② 「LINE」アプリを使用したテレビ電話によるご面会

テレビ電話による面会を希望される方は、「LINE」アプリの登録をし、下記のとおりご利用ください。

受付時間	予約受付電話番号
11:00~12:00 / 14:00~15:30	0779-66-3307

### ご利用方法

01

右記QRコードをスキャンし、「聖和園(面会用アカウント)」を友達に追加してください。



LINEアプリQRコード

02

受付時間内に、通常の電話にて「テレビ電話による面会を希望」されることと、「LINEの登録名」を職員にお伝えください。



03

準備ができ次第、聖和園から「LINE」のテレビ電話を発信いたしますので、電話に出てお返してください。※お家族様10分程度でお願いします。

●通話が切れるなどの現象がある場合は、下記の方法で改善することがあります。

- 低画質ビデオ設定にする。
- 本体を再起動する。
- アプリをアップデートする。

画面にうつるご家族様を撮りようとしてパソコンに手を伸ばすなど、大変喜んでおられました。



面会についてご不明な点がございましたら、お気軽にお問合せください。

# 感染症対策

デイサービスやショートステイの感染症対策を紹介します。



利用者様をお迎えに行った際には検温し、消毒をして車に乗っていただいています。また、マスクの着用をお願いをしています。



送迎が終わった後は、車の中を消毒しています。ハンドルやシートベルト、手すり等、細かい所まで行っています。



時間を決めて定期的に換気したり掃除・消毒をしたりしながら感染症予防に努めています。

## 聖和園メール登録のお願い



聖和園では、皆様の携帯電話やパソコンにEメールにて行事予定、感染管理などの情報提供を行っております。

とくに感染管理などで、急遽面会制限をさせていただくときに迅速な情報提供が行えますので、皆様の登録をお願いいたします。

### 登録方法

下記の「①空メールアドレス」もしくは「②QRコード」から空メールを送信してください。折り返し案内メールが届きますので、案内メールに記載されているURLにアクセスし、登録をすすめてください。登録の際には「区分ID」が必要です。

① 空メールアドレス  
t-seiwaen@sg-m.jp

区分ID 159287

② QRコード



# ご意見(苦情・要望)受付及び解決結果の公表

## ●令和元年度事業所別 主なご意見(苦情・要望)事例と対応結果

	ご意見(苦情・要望)内容 (原文のまま)	改善策及び対応結果
特別養護老人ホーム	米寿祝に着せて欲しいと持ってきた衣類(手編みのセーター)を着ていなかった。後日園に衣類を取りに行くと見当たらず、探しておくといわれたきり連絡がなかった。	衣類全てに写真を撮り、写真の番号を付け管理する。ご家族に持って帰っていただく荷物は介護員室で保管し、面会に来られた時に職員が直接お渡しするようにしました。
短期入所	薬が変更の際は新しい薬情報を渡しているのに、以前の薬の名前をいわれた。どのように管理しているのか。	古い薬情報は破棄し、新しい薬情報1枚にする。利用者ファイルを統一する。情報を正確に管理することで適切に対応していきます。
通所介護	機械浴から出たときに「ひどい垢、いつからお風呂入ってないん」とみんなの前で言われて恥ずかしい思いをした。	久しぶりに入浴でき垢も落として良かったという思いで声掛けしたが、今後は利用者の立場で考え、言葉掛けの内容や羞恥心等への配慮に十分注意していきます。
認知症対応型通所介護	「前から迎えは8時半までに頼むと言ってあるのにまだきていない」と連絡を受ける。確認すると別の利用者様の送迎不要の連絡と勘違いし迎えに行かなかった。	利用者様の連絡・伝言は、名前をメモに書き、メモを渡して伝えるようにすると共に、声に出して互いに復唱し確認し合うよう改善しました。
訪問介護	「今日は15時半からヘルパーさんが来ることになっているが、家に電話しても誰も電話にでない。また外にでもいるのでしょうか。迷惑をかけていないといいのですが。」と連絡がケアマネに入る。ヘルパーに確認すると訪問に行っていない事がわかった。	カンファレンス後等に変更や追加になった時は、訪問担当者名をパソコン入力する。訪問スケジュールを目の付く所に貼り付ける。訪問時間を口に出して言い合い、時間の意識を持っていきます。

### 聖和園サービス事業所別

#### ●ご意見(苦情・要望)件数及び解決件数

サービス事業所	件数	解決した件数
特別養護老人ホーム	2	2
短期入所	3	3
通所介護	5	5
認知症対応型通所介護	3	3
訪問介護	4	4
居宅介護支援	0	0
合計	17	17

#### ●ご意見(苦情・要望)とその件数

苦情・要望内容	特別養護老人ホーム	短期入所(介護予防型)	通所介護(介護予防型)	認知症対応型通所介護	訪問介護	居宅介護
職員の接遇及び職員間の連携	1	1	2	2	2	0
利用者及び家族への報告・連絡・相談	0	0	1	0	0	0
利用者への介護サービス内容	0	2	2	0	1	0
他の利用者への苦情	0	0	0	0	0	0
その他サービス利用全般	1	0	0	1	1	0
個人情報	0	0	0	0	0	0
合計	2	3	5	3	4	0

## 〈 聖和園苦情・要望解決体制 〉

【苦情・要望受付体制】管理者：追別小夜子(特養・短期入所・通所介護・訪問介護・認知症対応型通所介護) / 松田昭彦(居宅)

聖和園のサービス内容に対する苦情・要望がありましたら、お気軽に以下の窓口へお申し出ください。お待ちしております。

- 特別養護老人ホーム・(介護予防)短期入所生活介護…(0779)66-3307 担当:介護課 村上、安岡
- (総合事業)通所介護…(0779)66-3308 担当:片倉、高畑 ●(総合事業)訪問介護…(0779)66-3308 担当:片倉、井口
- (介護予防)認知症対応型通所介護…(0779)64-5878 担当:片倉、伊東
- 居宅介護支援事業所…(0779)66-1874 担当:片倉、小椋

【第三者委員】鈴木政彦・三足義光



## 資金収支計算書

	勘定科目	金額
収入	事業活動による収支	
	介護保険事業収入	759,736,330
	施設介護料収入	372,122,820
	居宅介護料収入	219,824,974
	居宅介護支援介護料収入	24,251,440
	介護予防・日常生活支援総合事業収入	4,906,328
	利用者等利用料収入	132,122,604
	その他の事業収入	6,508,164
	その他事業収入	1,279,000
	受取利息配当金収入	211,368
	その他の収入	811,730
事業活動収入計 (1)	762,038,428	
支出	人件費支出	537,196,182
	事業費支出	100,783,313
	事務費支出	60,390,172
	利用者負担軽減額	232,525
	事業活動支出計 (2)	698,602,192
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	63,436,236	
施設整備等による収支		
突 施設整備等収入計 (4)	1,767,680	
窪 施設整備等支出計 (5)	19,097,007	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-17,329,327	
その他の活動による収支		
突 その他の活動収入計(7)	30,113,785	
窪 その他の活動支出計(8)	1,246,778	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	28,867,007	
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)-(10)	74,973,916	
前期末支払資金残高(11)	559,747,735	
当期末支払資金残高(11)+(10)	634,721,651	

## 事業活動計算書

	勘定科目	金額
収益	サービス活動増減の部	
	介護保険事業収益	759,736,330
	施設介護料収益	372,122,820
	居宅介護料収益	219,824,974
	居宅介護支援介護料収益	24,251,440
	介護予防・日常生活支援総合事業費収益	4,906,328
	利用者等利用料収益	132,122,604
	その他の事業収益	6,508,164
	その他事業収益	1,279,000
	その他の収益	245,040
	サービス活動収益計 (1)	761,260,370
費用	人件費	535,938,977
	事業費	100,643,282
	事務費	60,390,172
	利用者負担軽減額	232,525
	減価償却費	54,970,403
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-16,077,312
サービス活動費用計 (2)	736,098,047	
サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)	25,162,323	
サービス活動外増減の部		
収益費用	サービス活動外収益計 (4)	890,331
サービス活動外費用計 (5)	166,001	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	724,330	
経常増減差額 (7)=(3)+(6)	25,886,653	
特別増減の部		
収益費用	特別収益計 (8)	1,767,678
特別費用計 (9)	1,653,780	
特別増減差額 (10)=(8)-(9)	113,898	
税引前当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	26,000,551	
当期活動増減差額 (14)=(11)-(12)-(13)	26,000,551	
繰越活動増減差額の部		
前期繰越活動増減差額 (15)	1,390,899,483	
当期末繰越活動増減差額(16)=(14)+(15)	1,416,900,034	
その他の積立金取崩額 (18)	30,001,512	
次期繰越活動増減差額 (17)=(16)+(18)-(19)	1,446,901,546	

## 貸借対照表

	勘定科目	金額
資産の部	流動資産	679,015,543
	現金預金	547,774,161
	事業未収金	126,709,507
	未収補助金	1,274,000
	未収収益	209,310
	貯蔵品	2,208,928
	給食用材料	527,197
	立替金	832,202
	仮払金	12,780
	徴収不能引当金	-532,542
	固定資産	1,239,847,151
	基本財産	940,919,900
	その他の固定資産	298,927,251
	資産の部合計	1,918,862,694

	勘定科目	金額
負債の部	流動負債	83,789,067
	事業未払金	40,793,327
	1年以内返済予定設備資金借入金	10,000,000
	預り金	27,170
	職員預り金	3,478,740
	賞与引当金	29,489,830
	負債の部合計	83,789,067
	設備資金借入金	10,000,000
	負債の部合計	101,088,486
	純資産の部	
国庫補助金等特別積立金	388,172,081	
次期繰越活動増減差額	1,446,901,546	
(うち当期活動増減差額)	26,000,551	
純資産の部合計	1,835,073,627	
負債及び純資産の部合計	1,918,862,694	

# 夏 ま ご



# スイカ 割り





# わらびようデイサービス

今年度は新型コロナウイルスの影響で中止となりました。そのため職員間で話し合い、利用者様に少しでも夏祭り気分を…と、わらびようデイサービスでは縁日を行いました！

輪投げや射的など、昔ながらの遊びにとても盛り上がり、笑顔があふれる時間を過ごされていました☆

# デイサービス

7月20日から22日の3日間、デイサービスで紅白歌合戦を行いました。

歌に合わせて鈴を振ったり手拍子をしたりと、大変楽しんでいただけの様子でした。

デイサービスに、力強い歌声や聞き惚れるような美声が響いた3日間になりました。

# 新人紹介

**是島 七海**  
栄養管理課 調理員

聖和園の一員としてこれから頑張ります。よろしくお願いします。

**瀬戸 琢哉**  
生活支援G 機能訓練指導員

今年度より入職しました機能訓練指導員の瀬戸といたします。これからよろしくお願いします。

**垣下 華優**  
南A棟 介護職員

利用者様に喜んでもらえるような介護士を目指して頑張ります。よろしくお願いします。

**喜多山 個人**  
南A棟 介護職員

園での介護方針等を理解し事故・苦情等がないように安全に努めていきたいと思っております。よろしくお願いします。

**橋北 茉樹**  
東G 介護職員

利用者の方が、安心して介護を受けられるようにこれから介護技術を向上して頑張ります。よろしくお願いします。

**石塚 智子**  
元G 介護職員

利用者の方と楽しく過ごせるよう、笑顔で元気に頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

**谷口 あゆみ**  
元G 機能訓練指導員

機能訓練指導員の谷口です。今までの経験を少しでも活かせたらと思います。よろしくお願いします。

## 福井県済生会 聖和園

**理念** 利用者の立場で考える

---

**基本方針**

- 一、地域の一員として信頼される施設
- 二、変革していく施設
- 三、ともに学び、活力溢れる施設
- 四、尊厳を保持し自立を支援していく施設

---

**行動指針**

- 一、私たちは、利用者の立場にたって行動します。
- 二、私たちは、信頼される介護技術を提供します。
- 三、私たちは、チームワークを高め、活力溢れる職場をつくります。

## 感謝の広場

▽寄贈・寄付▽

春日工務やわらび 管理者  
本田 誠二 様  
五十嵐 穂雄 様  
長谷部 和夫 様  
西川 幸雄 様

▽奉仕・ボランティア▽

山口 明美 様  
澤田 基子 様  
眞田 啓一 様

たくさんの方々の御好意ありがとうございました